

学生フォーミュラ日本大会 説明資料

公益社団法人 自動車技術会
学生フォーミュラ日本大会
大会事務局



学生フォーミュラ日本大会とは



～“ものづくり”を通じた“ひとづくり”の競技会！～

本大会は、学生たちがチームを組み、フォーミュラスタイルの小型レーシングカーの企画・設計・製作に一貫して取り組む実践的な学びの場です。学生たちは、試行錯誤の上に作り上げた車両で、走行性能だけでなく、車両コンセプト、設計、コストなど多岐にわたる難関審査に挑み、「ものづくりの総合力」を競い合います。



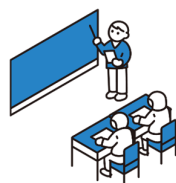
日本の自動車産業

- 少子化
- 理系離れ
- 国際競争力の低下
- 企業競争力の低下
- 優秀な人材の不足



工学系大学

欧米と比較して実習や
設計・製図のカリキュラ
ムが減少しものづくり
にふれる機会が減少



ものづくりができる場を提供
自分たちの知識や能力を身に着け発揮できる
産学官の協力で人材育成の基盤が根付く



ものづくりコンテスト

- ソーラーカー
- ロボットコンテスト
- 鳥人間コンテスト

自動車技術分野で活躍を
目指す場が少ない



学生たちが実際にものに接し、ものを創っていくことによって、技術の理解を深め、実践的な能力を養い、より高いレベルに意欲的に挑戦する場として学生フォーミュラ大会を創設した。

製作体験やチーム活動を通じ、ものづくりの本質やそのプロセスを学ぶとともにものづくりの厳しさ、面白さ、喜びを実感できる、そんな環境を通じて、創造性に満ちた技術者の育成を目指している。



クルマに関わる喜びの体験



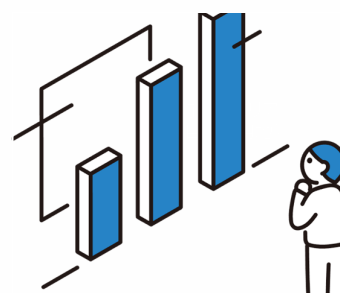
移動する楽しさ、開発する楽しさをより広く、深く、体験できるプログラムを用意する。

プロジェクトを通じた チームワークの会得



学生フォーミュラを通じて協調性やコミュニケーション能力を身に着け、チームで活躍できる人材を育成する。

自動車技術における 知見の拡大と挑戦



自動車技術の進化・変革に対応して自らの枠を拡げ、挑戦できる場とする。



ICV(ガソリン自動車)

710cc以下の4サイクルエンジン

排気音量は所定条件で110dB以下

EV(電気自動車)

バッテリーからの電力が連続的に80kWを超えないこと

モータ数の搭載制限なし

最大公称作動電圧は600VDC

エネルギー回生が認められる



7

審査概要(静的審査)

コストと製造

| 100



予算とコストは、生産活動を行うにあたって考慮しなければならない重要な要素であることを参加者に学ばせる。

プレゼンテーション

| 75



製造・販売のロールプレイを行い学生のプレゼンテーション能力を評価する。

デザイン

| 100



事前に提出した設計資料と車両をもとに、設計の適切さ・革新性・加工性等、市場性のある妥当なものかを評価する。

アクセラレーション

| 100



0-75mの加速性能を競う。

スキッドパッド

| 75



8の字コース走行を走行し旋回性能を競う。

オートクロス

| 125



1周のタイムアタックで性能を競う。

エンデュランス

| 275



コースを20km走行耐久性とタイムを競う。

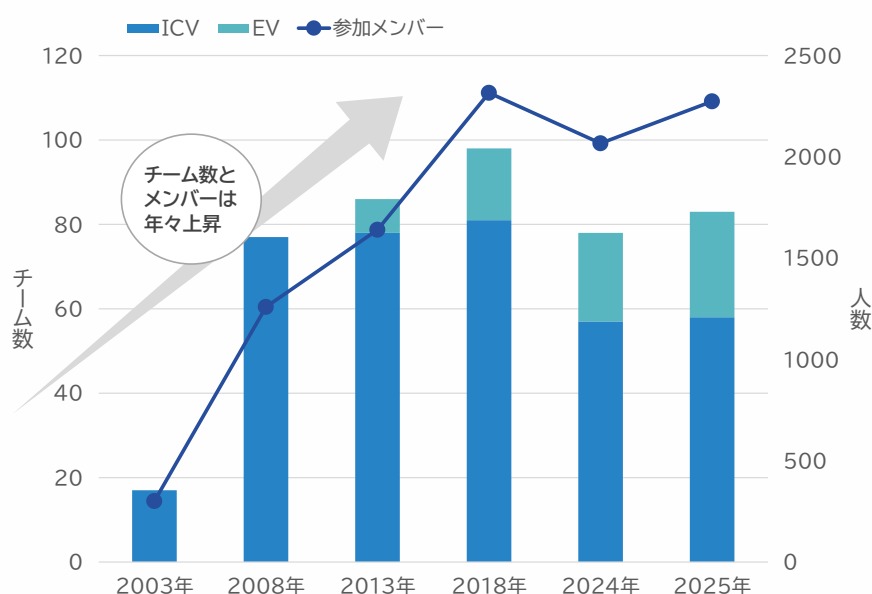
エフィシェンシー

| 100



燃料・電力消費量を評価する。

参加者推移:2003年(第1回)~2025年(第23回)



2003年の大会開催から20年が経ち、延べ30,000名以上の学生フォーミュラOB・OGが、自動車産業をはじめとした“ものづくり”の第一線で活躍しています。

Formula Student Worldwide

1001 teams - 56 nations - 5 continents - one passion

Every year students from various disciplines share their enthusiasm for the competition. The various venues are visited annually by hundreds of student teams. The Formula Student category is growing steadily and other countries are joining in with their own competition. We are delighted to have established the World Council a few years ago and to regularly welcome our colleagues from all over the world to the Hockenheimring.

1001 Teams - 56 Länder - 5 Kontinente - eine Leidenschaft

Jedes Jahr teilen weltweit Studierenden unterschiedlicher Fachrichtungen ihre Begeisterung für den Wettbewerb. Die verschiedenen Austragsorte werden jährlich von hunderten studentischen Teams besucht. Die Formula Student-Gemeinschaft wächst stetig und weitere Länder schließen sich mit einem eigenen Wettbewerb an. Wir freuen uns, vor einigen Jahren das World Council ins Leben gerufen zu haben und regelmäßig unsere Kollegen aus aller Welt auf dem Hockenheimring zu begrüßen.

SE

Formula SAE Michigan

08.05.2024 - 11.05.2024

Michigan International Speedway, MI

Competitions: C E H

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

Formula SAE

- ▶ 世界21カ国で開催され、約60カ国から参加チームが集う国際的な大会
- ▶ 学生フォーミュラ日本大会は2003年から始まり2026年は24回目となる。
- ▶ 日本大会には、アジア圏を中心に海外から20~30校近くが参加。

出典：FSG 2024 MAGAZINE

11


第23回 学生フォーミュラ日本大会2025 Formula SAE Japan
























































































- ▶ 200社を超えるスポンサー企業の強力な支援体制
- ▶ 日本のものづくりを支える次世代のエンジニアを業界全体で育成

POINT

01

学生のものでづくり競技会としては**日本最大級！**
人材育成の観点で産学官が注目！

POINT

02

速い車を造れば優勝できるとは限らない！
競うのは**“ものづくりの総合力！”**

POINT

03

頭脳だけじゃない、
身体と精神の“タフネス”を体得する学生たち

POINT

04

卒業生の多くが自動車業界を中心に日本の
ものづくりを支える優秀な**エンジニアとして大活躍！**

13

ソーシャルメディアのご紹介

学生フォーミュラとは



静的審査とは



学生フォーミュラ公式X



14

大会名称 学生フォーミュラ日本大会2026 「ものづくり・デザインコンペティション」

開催日程 2026年8月2日(日)～7日(金)

開催場所 Aichi Sky Expo (愛知国際展示場)

〒479-0881 愛知県常滑市セントレア5丁目10番1号

<https://www.aichiskyexpo.com>

トピックス

- ・ 車検・静的審査はホールE/Fを使用
 - ・ 動的審査は多目的利用地を使用
 - ・ チームピットはホールE/Fを半分使用
 - ・ 企業PRブース(後半3日間)はホールEを半分使用
- ※2026年大会では交流会の開催予定はございません。



アクセス Access	
新幹線 ご利用の場合 名古屋駅 徒歩 約10分 常滑駅 徒歩 約10分	常滑駅 徒歩 約10分 名古屋駅 徒歩 約10分 常滑駅 徒歩 約10分
電車 ご利用の場合 「名鉄常滑線」をご利用ください。	名鉄常滑線 徒歩 約10分 名鉄常滑線 徒歩 約10分
自動車 ご利用の場合 大規模会場より 徒歩 約10分 常滑駅 徒歩 約10分	常滑駅 徒歩 約10分 常滑駅 徒歩 約10分
飛行機 ご利用の場合 中部国際空港セントレア 徒歩 約10分	中部国際空港セントレア 徒歩 約10分